



大森六中だより

令和6年 9月号
大田区立大森第六中学校
統括校長 菅野 哲郎
TEL 3726-7155

六中だよりは HP からも
ご覧いただけます。



心を磨く

1 学期終業式から

44日間の長い夏休みの間、本校生徒に関わる大きな事件や事故が無く、皆、夏休み前と変わらない姿で2学期の始業式を迎えられたことを嬉しく思います。世界を見渡せば、当たり前前の日常が奪われた多くの子供たちの姿を伝える報道が絶えません。当たり前が貴重なことだと改めて思います。

1 学期の終業式での話の中で、昨年秋から再開された大田区立中学校2年生代表生徒の海外派遣が今年度は夏季休業中に実施され、本校からアメリカセラムには川瀬元さん、ドイツブレーメンには菅野理名さんが7月20日から7月31日までの12日間派遣されることを紹介しました。派遣生を希望し願いが叶わなかった人の気持ちを胸に、現地では日本の中学生としての誇らしい姿を心掛け、この経験で広がる識見を六中の皆に伝えてほしいと話しました。引率いただいた先生方からは立派な態度だったと報告を受けています。文化祭ではその成果の一端を報告されることでしょう。

また、全校生徒には、44日間の中で貴重な経験をして欲しいと伝えました。それは、どんな場所であっても見ようとすれば見ることができ、やろうとすれば出来

ること。その例として昨年創設された「おおた地球さんご賞」に応募し、「さんご賞全国本部」の「ふるさと賞」を受賞した昨年度3年生の吉田孝太さんの作文を読み上げました。（本文は下記のURLで）

最後に校長室からの宿題を出しました。それは「利他の心」と「利己の心」について調べ、「利他の心」について感想をFormsで提出するという内容です。

9月3日までに147人の生徒が回答してくれました。その中で、3年生男子が次のようなコメントを寄せてくれました。

「僕はこの夏、ある本に出会いました。『今夜、世界からこの恋が消えても』という本です。（中略）他者のために行動することがどれほど素晴らしいことで他者の助けとなるかを感じました。利他の心が暗い人生の中にいる人をも救う、そして数え切れないほどの幸福を与えることを知りました。これはあくまで物語の中ですが、一人一人がその心を持ち合わせていてそれを少しずつでも行動に移すことができればよりよい関係を築けたり、今はそれが足りていないのだと考えました。（後略）」 私も早速読みました。実際に体験できなくても、読書をとおして人の心の美しさに触れ、共感することで、自身の心も美しく磨かれると思います。

持続可能な社会の担い手づくり

大田区立大森第六中学校 研修ユネスコ委員会

農援隊 夏の活動

夏季休業期間中の7月24日、8月28日に、大岡山花壇整備を実施しました。非常に暑い中での活動でしたが、多くの生徒が参加してくれました。7月の活動では、大岡山北口商店街での打ち水体験も行いました。



9月4日は、毎年恒例ゴーヤ給食の日でした。このゴーヤは6月に各学級で植えたもので、農援隊クラスリーダーを中心に、クラスみんなで水やりをし、グリーンカーテンとして育てたものです。収穫したゴーヤを刻んでかき揚げにし、みんなで味わって食べました。

シビック・アクション

9月9日にシビック・アクションを実施しました。今年度は「環境」「科学」「食べもの」「平和」4つのテーマで大田区の課題を発見し、解決するためのアクションを検討しています。今回は、各班（縦割り班）が発見した課題とそれに対するアクションを発表しあいました。昨年度もこの活動を経験している2、3年生を中心に、アドバイスや質問がたくさん出て、生徒が主体的になって課題解決にむけて取り組む様子が見られました。

じぶんとプラネット 日々の生活を振り返って質問に答えると、脱炭素のアクション例や社会へのはたらきかけ方を知ることができるコンテンツです。

☞ <http://www.jibungoto-planet.jp/top>

今月の行事報告

生徒会役員選挙

9月6日に生徒会役員選挙立ち会い演説会が行われました。投票の結果、後期から新しく生徒会役員のバトンを引き継ぐ会長1名、副会長2名、書記3名、厚生2名、中央委員長1名が決定しました。役員定数よりも多くの生徒が立候補した今回の選挙。どの立候補者もよりよい六中を作っていこうという決意が伝わってくる演説でした。10月からは、各専門委員会の運営も次の代へと引き継がれ、新体制での生徒会活動が始まります。更なる活躍を期待しています。



道徳授業地区公開講座

9月4日に道徳授業地区公開講座を行いました。今年度は、「生命の尊さ」を主題として、1年生では「ゆうへ 生きていてくれてありがとう」、2年生では「命を見つめて 猿渡瞳さんの六百四十六日」、3年生では「臓器ドナー」について、それぞれ資料をもとに考えを深めました。また、大田区助産師会の雑賀明美さんに命の大切さについて、ご講演をいただきました。今後も子どもたちの豊かな心を育てることについて、多くの方々と一緒に考えていければと思います。



夏休み中の活動

8月29日には、生徒会主催のキレイキレイ活動を行いました。2学期のスタートへ向けて、普段の清掃では行き届かない細かな部分まで綺麗にしました。